

北朝鮮をロックした日 ライバツハ・デイ (2016)

LIBERATION DAY

メディア 映画

ジャンル ドキュメンタリー 音楽

製作国 ノルウェー／ラトビア

色彩 Color

時間 100分

初公開日 2018/07/14

公開情報 エスパーズ・サロウ

【キャッチコピー】

世界一クレイジーなバンド

世界一閉ざされた国に現る！

【解説】

ナチスを彷彿させる挑発的なパフォーマンスとサウンドで物議を醸すスロベニアのロックバンド、ライバツハ。2015年、彼らがなぜか北朝鮮政府の招待を受ける。“祖国解放記念日”を祝う政府主催のイベントで海外のロックバンドとして初めてコンサートを行うことになったのだ。こうして平壤に降り立ったライバツハ一行。会場として北朝鮮でもっとも格式ある劇場が用意されるなど手厚いもてなしを受ける一方、いざ準備を始めると、そこには次から次へと難題が降りかかってくるのだったが…。本作は、本来過激がウリのライバツハが本物の独裁国家・北朝鮮で悪戦苦闘する1週間に密着し、あらゆる物事が官僚的、全体主義的に進められていくさまと、そうした中での人々の振る舞い方から垣間見る知られざる北朝鮮の国民性をカメラに収めた異色ドキュメンタリー。

【クレジット】

監督 モルテン・トローヴィク Morten Traavik

ウギス・オルテ Ugis Olte

出演 ライバツハ Laibach